

グリーンの11号機を6月13日に導入します

2016年6月9日

株式会社 フジドリームエアラインズ(略称:FDA、本社:静岡県静岡市、代表取締役社長:須川 恒次)は、新たな運航機材として11号機(ERJ 175 / 84席)を2016年6月13日(月)に導入します。

FDAが運用する機材は、広い客室空間を特徴とするエンブラエル社製の最新鋭ジェット機ERJ170/175で、1機ごとに色が異なる機体デザイン“マルチカラー・コンセプト”を採用しています。

これまで導入した機材は、1号機レッド、2号機ライトブルー、3号機ピンクと10号機まで全て異なるカラーで展開しておりましたが、このたび導入する11号機は4号機と同色のグリーン(緑)を選定いたしました。

FDA 4号機(ERJ 170 / 76席)はネーミングライツの一環として松本市観光大使に任命されており、アルプスの山々をイメージさせるグリーンの機体後部には松本市のマスコット・キャラクター‘アルプちゃん’がマーキングされています。この4号機は今後、主にチャーター・フライト(臨時貸切便)やバックアップとして運用していく予定で、今年度中に松本市観光大使としての役目を同色の11号機に引き継ぐ計画です。



(写真:ブラジルにて領収した FDA11 号機)

■FDA 11号機 概要

1. 型式 : エンブラエル ERJ 175 (ERJ 170-200 STD)
2. 機体登録番号 : JA11FJ
3. 機体カラー : グリーン (緑)
4. 客席数 : 84 席
5. 導入予定日 : 2016年6月13日(月) 16:00 到着予定
6. 到着空港 : 名古屋(小牧)空港



以上